

かもがわグループ

高次脳機能障害 当事者のための グループワーク

参加無料

要申込



高次脳機能障害について理解し、
社会参加へステップアップするためのプログラムです。

仕事が以前のように
できなくなった



同じことを
何度も聞くことがある



人と交流が
うまくできなくなった



同じような失敗を
繰り返している気がする



受傷前に比べてうまくいかなかったことはありませんか？一度お問い合わせください。

申込期限 令和8年11月24日（火）まで

期間 1期：6月～8月、2期：12月～2月（各期全10回）

定員 各期5名

日時 各回火曜日 13:30～15:40

場所 京都府立文化芸術会館（京都市上京区）

北部リハビリテーション支援センター（中丹東保健所内：舞鶴市）と、

参加希望の通所型障害福祉事業所ではオンラインを利用した部分参加が可能

（詳しくは「参加の手引き【オンライン（通所型障害福祉事業所対象）】」をご覧ください）

詳しくは
裏面を
チェック

問合せ 京都府健康福祉部リハビリテーション支援センター

075-221-2611

（受付時間：祝日を除く月～金曜 9:00～12:00,13:00～17:00）

主催  京都府

高次脳機能障害当事者のための グループワーク

対象者 以下の条件を全てに該当する方

全部参加型・部分参加型（通所型障害福祉事業所での参加意外の方）

- (1) 高次脳機能障害と診断されていること。
- (2) 令和8年4月1日現在で概ね18歳～65歳の方。※左記年齢に該当しない場合はご相談ください
- (3) 就労・復職・復学を目指していること
- (4) 京都府内に在住していること。あるいは、在学または在勤していること。
- (5) 日常生活動作が自立しており、自力通所可能であること（家族による送迎、障害福祉サービス等の利用は可とする）
- (6) 個別学習でなく集団学習であることを了承していること。

通所型障害福祉事業所

- (1) 高次脳機能障害と診断されている方が通所していること
- (2) 京都府内の事業所であること

プログラム内容

プログラムは全10回で以下のテーマによって構成しています。高次脳機能障害が社会生活を送る上で問題となりやすい症状を学び（①～④）、応用編として⑤について、自分にあった方法を考えていきます。

①注意障害

②記憶障害

③遂行機能障害

④社会的行動障害

⑤コミュニケーション

各症状等の知識や対応方法について学んだことを実際に体験します。
自分を取り組みやすい方法をグループの中で考え実践し、スキルの定着を目指していきます。
1期10回で年間2期実施します。（1期：6月～8月、2期：12月～2月）

年間スケジュールや
利用の流れなど
詳細はこちら↓



部分参加（学びの時間のみ）

プログラム①～③を対象に受講できます。

グループの様子をまずは見てみたい
講義だけ聞いてみたい方におすすめ！

～ これまでの参加者の感想（当事者・家族）～

- ・ この障害は自分だけではないと思えた。
- ・ 同じ障害の人と交流することで、自分の症状に気づける部分があった。
- ・ 自分が出来ること出来ないことが理解できたので、自分にあった仕事を選ぶことができた。
- ・ 自分の苦手なこと、できていることが分かった。今後、さらに理解を進め就労にいかしたい。
- ・ 高次脳機能障害を理解できたのか、人の意見を聞き入れられるようになった。
- ・ 本人、家族ともに理解が深まった。

など・・・

申し込み方法

令和8年11月24日までに、表面問合せ先に連絡ください。